

おおがわら千本桜スポーツパーク整備・維持管理運営事業
募集要項等に関する第2回個別対話結果

令和7年9月

大河原町

No.	議題	資料名	該当箇所	確認したい内容	回答
1	誘導支援設備	要求水準書	28頁	誘導支援設備について、音声案内はインターホンによる代替は不可(募集要項等に関する質問(第2回))とご回答いただきましたが、再度協議をさせていただきたいです。	視覚障がい者に対する誘導支援設備であることから、インターフォンでの対応は不可とします。 なお、要求水準書では「管理棟の正面出入口や多機能トイレ等には、必要に応じて高齢者や視覚障がい者の利用に配慮した音声案内を設置すること」としてありますが、対話にてご指摘いただいたとおり、常に音声がかかる状態は避けたいため、多機能トイレ内にはのみ、高齢者や視覚障がい者の利用に配慮した音声案内を行うこととしてください。
2	デイキャンプの内容	要求水準書	30頁	デイキャンプ場では、利用者自らが日陰をとるため簡易テントやテーブル、チェアを設置する他に、BBQや焚き火(直火ではない)などの焼台の利用も想定していますか？	本町内の都市公園において、火気の使用はバーベキューコンロや焚火台を使う事を条件に許可しておりますので、本施設においても、デイキャンプ場では焼台等を使用した火気の利用を想定しています。(直火は不可)
6	アーバンスポーツパークの仕様	要求水準書	36頁	スケートボードパークは移動可能なセクションではなく、固定式のセクションが愛好会からのぞまれているが、要求書どおり移動可能なセクションで検討してよいでしょうか？	要求水準書では、「スケートボードパークは、移動可能なセクションを設置し、様々な組み合わせで楽しめるよう工夫すること。」としており、第1回個別対話において、「要求水準書では「移動可能なセクションの設置」としてありますが、コンクリート整形型のセクションの設置を拒むものではございません。」と回答しておりますので、移動型セクションの設置も可とします。 ただし、要求水準書では、「設計段階において本町内の愛好家団体である大河原スケボー愛好会からの意見聴取を行うこと。また、意見徴収には原則としてセクション調達元であるメーカー等を同席させること。」を求めていますので、コース設計時(セクションの種類や配置レイアウト決定時等)におきましては、同愛好会からの意見聴取を行ってください。
8	施設の配置について	要求水準書	第2章・第2節 1-(1)-b 河川区域から川側には建築物・構造物を整備することはできない。	河川区域内に受水槽や遊具、ベンチ、テーブル、コンクリート製の花壇や擁壁の設置は可能でしょうか。 また、河川区域内でのバーベキュー等の火気使用は可能なのでしょうか。 その他、河川区域内での禁止事項をご教示ください。	挙げられた受水槽や遊具、ベンチ、テーブル、コンクリート製の花壇や擁壁については、いずれも工作物の新設として、河川法に基づく許可が必要な物件に該当すると思われます。また、設置方法によっては、許可されない可能性もあるため、河川区域内への工作物の設置に関しては、河川管理者(宮城県)との協議を行いながら設計を行ってください。 なお、河川区域内でのバーベキュー等の火気の使用は、バーベキューコンロ(焼台)があれば可能です。
9	打合せ協議体及び検査管理体制について	要求水準書	第2章・第2節 2-(3)-f 大河原スケボー愛好会からの意見聴取を行うこと。	「設計段階において本町内の愛好家団体の大河原スケボー愛好会からの意見聴取を行うこと。」と明記有りますが、建設工事段階にての工事打合せ・検査(出来形検査)等に於いて愛好会の方からの協議・立合いは、可能でしょうか。	本施設の設計業務における意見聴取に関する協力依頼は、事前に本町から大河原町スケボー愛好会に対して行っておりますが、その他の協力依頼につきましては現段階で行っておりません。設計業務での意見聴取以外の協力可否につきましては、直接、同愛好会へお問い合わせください。

No.	議題	資料名	該当箇所	確認したい内容	回答
10	多目的ホールの面積	要求水準書	40頁	管理棟の管理事務所、レンタサイクル管理室、カフェスペース等と多目的ホールを一体的に整備する場合の、多目的ホールとして最低限必要な面積をご教示ください。	「表 2-2 管理棟諸室と面積」に示す各諸室に求める面積(面積の増減は要求水準書に示す面積の±20%程度まで)を確保するとともに、多目的ホールの面積として60㎡以上を確保してください。
11	レンタサイクル業務の範囲について	要求水準書	66頁	レンタサイクル業務で使用する自転車における日常点検とその他の専門的な整備の範囲を確認したい。	日常点検は要求水準書に示す、チェーンのオイル補充、パンク修理、ブレーキの確認・調整、タイヤチューブの空気圧確認・調整、チェーン外れの修理等であり、町が別途委託する専門的な整備は、タイヤの摩耗状況の確認・交換、スポークの確認・調整、ブレーキワイヤー・パッドの交換、ギアや変速機の調整、チェーンの交換等となります。
12	予約システムについて	要求水準書	81頁・予約システム整備業務	レンタサイクルを予約システムの対象から外す利用について確認したい。	現在レンタサイクルとして運用している台数及び利用実績等を考慮すると、予約システム構築の必要性は低いと考えていたことによります。また、利用実態においては、返却時間に返却されないことや急な延長等、次のレンタル開始時間に貸し出せない状況が多々あるため、構築した予約システムが機能しない状況を想定しておりました。しかしながら、レンタサイクルの運用に関して上記のようなリスクを回避できれば、予約システムの導入により利用者の利便性が向上すると期待されますので、導入を提案いただくことは可能です。
13	予約システムについて	要求水準書	81頁・予約システム整備業務	アーバンスポーツ広場、パークゴルフ場については、時間予約ではなく当日の電子チケット発行の運用で良いか。	使用料金は、要求水準書で1日単位としておりますので、当日の電子チケットを発行することで問題ありません。
14	予約システムについて	要求水準書	81頁・予約システム整備業務	貸し切り利用についてはシステム上での予約ではなく直接連絡で対応したい。	直接の連絡で対応することで問題ありませんが、WEB上で予約状況を確認できるようにしてください。
17	定例会議の開催・運営について	要求水準書(案)質疑回答	要求水準書(案)質疑回答 7頁 No.22	質疑回答にて、竣工前・竣工後の定例会議の出席者についてご回答いただいておりますが、最新の要求水準書には回答内容が反映されておられません。 本回答については、最新の要求水準書にも適応されているという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 募集要項において、「募集要項等に記載がない事項については、実施方針(案)等に関する質問・意見・個別対話の回答、及び募集要項等に関する質問・意見・個別対話の回答によるものとする。」と規定しております。

No.	議題	資料名	該当箇所	確認したい内容	回答
19	優先交渉権者選定後以降のペナルティ発生の考え方について	その他		優先交渉権者選定後以降のペナルティ発生の考え方について	募集要項の「第7章 契約に関する条件第1節 契約手続 1. 契約の条件」では「本町と優先交渉権者は、事業契約の締結に関する基本協定書について速やかに合意するものとし、基本協定書(案)の内容は、誤字脱字等の軽微なもの以外は変更しない。」と規定しており、選定された優先交渉権者は本町と基本協定を締結することを前提としております。ただし、基本協定を締結しないことによるペナルティについては規定しておりません。